



取材および報道のお願い

令和6年10月31日

平素は本学園および各設置校に格別のご高配を賜り誠にありがとうございます。お忙しいところ誠に恐縮ですが、下記につきまして、取材・報道していただきますようよろしくお願い申し上げます。

## AIの社会実装に関する企業プランが 名古屋市スタートアップ企業支援補助金に採択 愛知工業大学経営学部 知識マイニング研究室

AIの社会実装について研究を行っている愛知工業大学経営学部経営学科経営情報システム専攻知識マイニング研究部の4年生成瀬優太は、指導教員の野中尋史准教授および研究室内外の学生メンバー（3年土屋菜々美、2年伴野悠也、2年右田亜照、2年平田あかり）らの協力のもと、AIの社会実装に関する起業プランを名古屋市スタートアップ企業支援補助金(<https://www.city.nagoya.jp/keizai/page/0000080543.html>)に申請しました。当該助成制度は、名古屋市が、成長が見込まれる企業の創業を促進するため、創業時等の経費の一部を助成するもので、学生のみならず一般社会人も対象とするものです。

具体的には、AIを活用した製造業向けの営業支援・分析ツールの社会実装に関するビジネスプランを申請しました。申請した令和6年度第2期（募集期間7月1日～8月13日）の採択率は応募件数94件/採択件数32件と競争倍率も高い中、審査の結果、申請プランは採択されました。さらに、本助成制度の支援のもと、申請メンバーがコアとなり、本学自由ヶ丘キャンパス内にAI・Webアプリ開発を行う株式会社フリーヒルズラボを設立しました。

今後は、上記ツールに加えて、生産/需要予測、図面解析、特許分析など製造業・農業・サービス業をはじめとする「ものづくり」の現場を支援するAI・Webアプリ開発を行っていく予定です。

### ■『株式会社フリーヒルズラボ』について

代表取締役 CEO：成瀬 優太

取締役：土屋菜々美、野中尋史

執行役員：伴野悠也、右田亜照、平田あかり

資本金：50万円（資本準備金を含む）

事業内容：本学の知識マイニング研究室からのスピンアウト企業であり、令和6年設立。同研究室と連携し、AIを活用した作業分析システムや設計図面解析システム、自然言語処理技術を利用した特許解析システムやWebインテリジェンスシステム、農業データ解析システムの共同/受託開発を主な事業としている。また、営業支援ツールをはじめとするWebアプリ開発の受託も行っている。

### ■この件に関するお問い合わせ先：

愛知工業大学経営学部経営学科 野中尋史 TEL 052-757-0810(代) e-mail:hnonaka@aitech.ac.jp  
(所在地) 名古屋市千種区自由ヶ丘2丁目49-2 愛知工業大学 自由ヶ丘キャンパス